



2019年11月6日

各位

**株式会社 30ズ**

横浜市港北区樽町三丁目7番60号  
 代表取締役社長 志 藤 健  
 (コード番号 7294 東証 市場第一部)  
 問合せ先 取締役副社長執行役員財務部長 佐草 彰  
 (TEL. 045-543-6802)

## 2020年3月期第2四半期連結累計期間業績予想との差異に関するお知らせ

2019年8月7日に公表いたしました2020年3月期第2四半期連結累計期間における連結業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 記

## 1. 2020年3月期 第2四半期連結累計期間の連結業績予想値と実績値との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想(A) (2019年8月7日 発表)	百万円 79,000	百万円 450	百万円 140	百万円 △ 330	円 銭 △ 13.88
実績(B)	78,204	264	△ 432	△ 832	△ 35.04
増減額(B-A)	△ 796	△ 186	△ 572	△ 502	—
増減率(%)	△ 1.0	△ 41.3	—	—	—
(ご参考)前第2四半期実績 (2019年3月期 第2四半期)	82,433	2,589	2,790	1,673	70.40

## 2. 業績予想との差異の理由

第2四半期連結累計期間の実績につきましては、前回発表予想(2019年8月7日発表)に対して、日本、インド、ブラジル、インドネシアでの客先生産台数の減少に伴う売上減少などにより、営業利益は、41.3%減の264百万円となりました。経常利益は、営業利益の減少に加え、主に日本での為替差損の追加発生などにより、572百万円減の432百万円の損失、更に親会社株主に帰属する四半期純利益は、投資有価証券評価損の発生などにより、502百万円減の832百万円の損失となりました。

なお、当社はこの厳しい状況を踏まえ、現在全社をあげて、あらゆる分野において聖域を定めない緊急収益改善活動を展開中であります。通期予想につきましては、これらの改善効果も踏まえ、現時点での修正はありません。

以 上